



野尻だより

7
2015
No.63

弾けるような笑顔とともに♪
撮影/野尻小学校(1・2年生)



【特集】

ふるさとの未来を担うまちづくり組織

「輝けフロンティアのじり」設立!

図書館からのお知らせ

野尻分館から新着本をご紹介します!



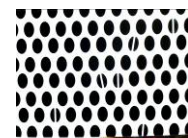
『やぎのしずかのしんみりしたいいちにち』

作 田島 征三
発行所 偕成社



『私の息子はサルだった』

著者 佐野 洋子
発行所 新潮社



『リバース』

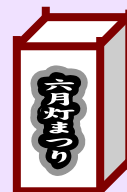
著者 湊 かなえ
発行所 講談社

夏休みの宿題応援図書!!

1. コンクールの課題図書が入荷しました。
 - ① 宮崎県小学生読書感想文
 - ② 青少年読書感想文
 - ③ 西日本読書感想文
2. 児童参考図書(7月3日～)自由研究に関する参考図書コーナーを設置します。
 - ※ 電話での図書予約・取りおきはできません。

■ 問い合わせ 小林市立図書館 野尻分館
Tel 44-1100

六月灯まつりの開催について



平成25年度より、途絶えていました六月灯まつりを「野尻小学校区まちづくり協議会」を主体として、下記日程で開催いたします。

以前のような抽選会等を行うことはできませんが、子ども神輿や来場者を対象としたステージイベントを行います。また、野尻小学校の児童が作成しましたツルトボシを会場に灯しますので、ご家族ご友人お誘い合わせのご来場をお待ちしております。

- 日程 平成27年7月25日(土)
- 時間 18:00~21:00
- 場所 野尻小学校 ※荒天時、野尻小学校体育館

「六月灯まつり」のいわれ ※野尻町史より

島津藩主光久公が上山寺新照院の観音堂を造立して、仏参りのとき、多くの灯籠を作って灯らせた。この時、檀家からもこれに習って多くの灯籠を寄進したのでその夜は一面灯籠の海となって、御堂に映えて美しく大変賑わった。(諸説あるうちの1つ) 旧暦6月は人や、牛馬の病気が大流行する時期であり、田には害虫が発生する時なので、神に願いをかけて拝むというのが古くからの正しい作法であった。6月は神に祈ることが多いので、毎晩のように灯を点して、拝み続けるのが『六月の灯明上げ(つめあげ)』の精神であり、ひいては六月灯の精神だと考えられる。(諸説あるうちの1つ) いずれにしても旧薩摩藩内だけにしかなく、旧暦の6月中(新暦6月下旬から8月上旬)の行事であり、現在はツルトボシ(灯籠点し)といって新暦7月になると都城などでは毎晩のように花火の合図で祭りが始まる。子供たちは六月灯が始まる前から、毎年使用する四角な灯籠の紙を張り替え、思い思いの絵を描いてお宮に奉納した。人も家畜も田畑も皆無事で五穀豊穡を祈願するが、私たちの郷土では幾分魔れた感じがする。

■ 問い合わせ 野尻小学校区まちづくり協議会
(小林市役所野尻庁舎住民生活課内) Tel 44-1100

こぼナビ情報

BTVケーブルテレビ・市民チャンネル(11ch)で放送中の、小林市の旬な話題をお届けします『こぼナビ』。7月の放送では「野尻町区きずな協働体設立に向けた取り組み」についてご紹介します。ぜひご覧になってください。

- 放送日 毎週水曜・土曜・日曜日
- 放送時間 17:40~、22:40~(10分間)

■ 問い合わせ 地域振興課 Tel 44-1100



こぼナビナビゲーター 土井愛実さん

編集後記

本号では、野尻の新たなまちづくり組織について特集として、ご紹介しました。地域の課題は住民の皆さん自らの知恵と力を出し合って解決する、そんな時代です。10年、20年先を見据えたまちづくりに向けて、野尻の未来のあり方、幸せのカタチを探るきっかけになればと思います。(下別府)

まちなりの顔 Vol.13
そのだきたご 園田佐多子さん(跡瀬)
(昭和33年6月19日生まれ)



私は、主人のカイロプラクティック施術院の受付を手伝いながら、手作りの小物や雑貨を作ってイベントなどに参加しています。昔、夫婦喧嘩で実家に帰った際、特にすることがなくて、家にあつたビーズでアクセサリーを作った事がきっかけです(笑)
今後は物作り教室やネット販売などができたらなあと考えております。

編集発行 小林市野尻庁舎地域振興課
〒886-0292 小林市野尻町東麓 1183-2

TEL44-1100 FAX44-0649
E-mail: n_sinkou@city.kobayashi.lg.jp

「輝け フロンティアのじり」設立！

協働による「九州一安心安全なまち小林市」を掲げ、魅力あるまちづくりの推進を図る中、6月28日、野尻町まちづくり団体の設立総会が開催。新たな役員や事業計画が決定しました。今後は、組や公民館、各種団体の垣根を越えてまちづくりを行うこととなりますが、新たなまちづくり体制の確立、そして、ふるさとの未来について考えます。

協議開始からおよそ2年、まちづくり団体設立！

平成22年に旧小林市と旧野尻町が合併し、5年が経過しました。合併後6年間は旧野尻町に「自治区」を設置し、市長から野尻町区の政策等について諮問されたり、市長に要望できる地域協議会の設置がされていましたが、来年3月末までとなります。

将来のまちづくりを担う新たなコミュニティ組織「きずな協働体」設立に向けて、平成24年より住民代表の地域支援員と市役所の地域担当職員による協議が開始。今でしょ！野尻まちづくり協議会」を結成しました。まずは、機運づくりのために、各小学校区ごとに住民総出の防災イベントなどを実施。この度、住民を代表する6名の「設立準備委員会」の皆さんによる支援もあり、6月28日、ついに新たなまちづくり団体が設立しました。

新体制、新たな名称、そして、課題解決に向けて

住民の皆さんがまちづくりに広く参加できるよう、親しみやすい組織の名称を事前に募集しました。審査の結果、「輝け フロンティアのじり」に決定。組織役員も承認され、左ページ参照、新たなまちづくりに向けた体制が正式に

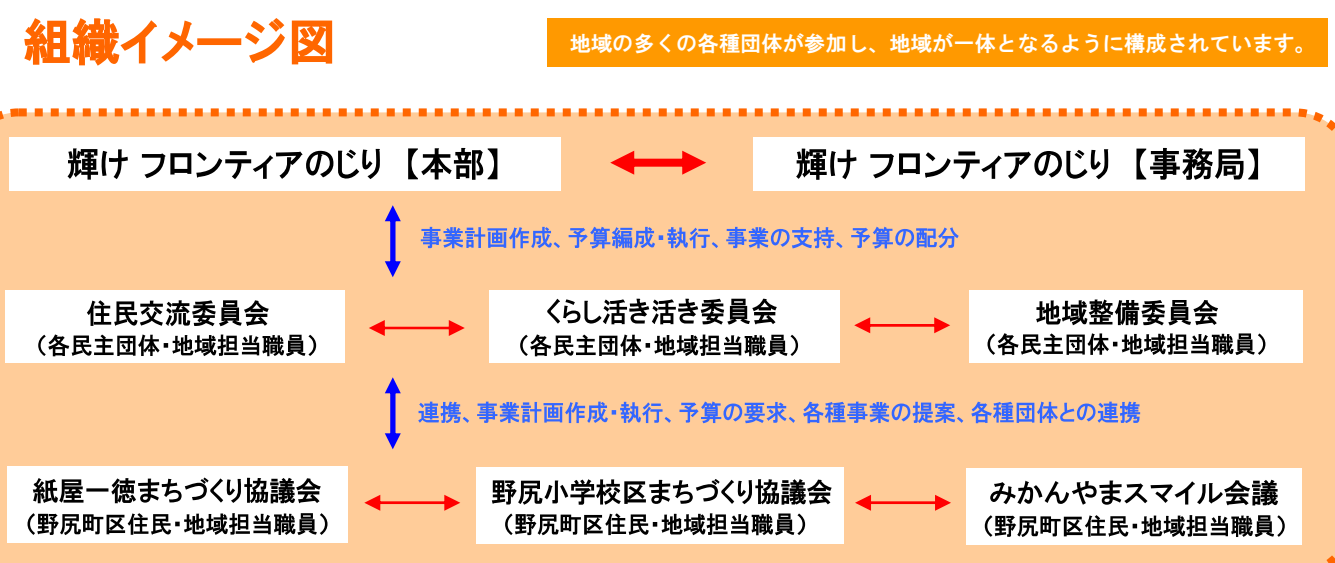
住民参加による協働のまちづくりへ

スタートしました。少子高齢化・核家族化や価値観の多様化など社会環境の変化が進む中、まずは地域を見直すことから始まります。大きく3つの委員会、住民交流委員会、くらし活き活き委員会、地域整備委員会」を設置し、地域の事情に応じた課題の共有や解決方法の検討など、様々な事業を計画。若い世代から高齢者が夢や希望を実現でき、安心して健康で暮らせる住み良いまちを目指していくことが必要です。

フロンティア精神を礎にのじりの未来を創出

そのためには、何と言っても住民の皆さん一人ひとりがまちづくりの主役として、市との協働によるまちづくりを進めることがポイントとなります。住民の皆さん参加によるまちづくりが、ふるさとの未来の鍵となる」と話すのは山口健新会長。まちのためにボランティアに参加すること、自治体や団体に加入すること、元気に挨拶をすることも立派なまちづくりの一つと言えます。フロンティア精神を礎に、地域の課題を解決し、お互いが助け合い、そして支えあう心をもって活動していくことが、ふるさとの輝く未来への大きな力となるのです。

地域の多くの各種団体が参加し、地域が一体となるように構成されています。



のじりぴあからのお知らせ

のじり湖キャンプ村

■日程 7月1日(水)～8月31日(火)まで
■時間 要予約
■場所 のじり湖キャンプ村
※今年度はテント貸出を行っておりません。テントサイトは17時以降は使用不可となっております。

湧水プール

■日程 7月18日(土)～8月31日(月)まで
※悪天候の場合、中止
■時間 10:00～17:00
■場所 のじりぴあ内湧水プール
■料金 高校生以上(一般)500円、小中学生300円、幼児200円、見学者200円、3歳児未満は無料
■問い合わせ のじりぴあ TEL 44-3000

宮崎県母子寡婦福祉連合会からののお知らせ

平成27年度就業支援講習会受講生募集

■対象者 宮崎県内のひとり親家庭の母、父及び寡婦の方
■講座内容 介護者初任者研修
★介護者初任者研修
■場所 幸ちゃんの家
■期間 9月7日(月)～11月25日(水)
■月・水・木 祝日を除く 全日程出席可能な方
■時間 18:30～21:30
■定員 20名程度(定員になり次第終了)

■受講料 無料
■必要書類 但し、テキスト代6,030円は受講生負担
・平成27年度就業支援講習会受講申込書
・児童扶養手当証書又はひとり親家庭等医療費受給資格者証の写し

■問い合わせ 宮崎県母子寡婦福祉連合会
TEL FAX 0985-22-4696

小林市保健センターからののお知らせ

「はなご運動教室」

■日程 7月14日・28日、8月4日 全て火曜
■時間 13:30～15:30
■場所 野尻町保健福祉センター 友愛会館
■参加費 1回につき300円
※水筒、室内用シューズ、タオルをご持参ください。

■問い合わせ 小林市保健センター TEL 23-0323

おしらせ

ごみ収集カレンダー

月日	曜	区	収集区分
7/1	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
7/2	木	1~3	生ゴミ・紙類
7/3	金	4~6	生ゴミ・紙類
7/4	土		
7/5	日		
7/6	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
7/7	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
7/8	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
7/9	木	1~3	生ゴミ・紙類
7/10	金	4~6	生ゴミ・紙類
7/11	土		
7/12	日		
7/13	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ・燃やさないゴミ
7/14	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ・燃やさないゴミ
7/15	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
7/16	木	1~3	生ゴミ・紙類
7/17	金	4~6	生ゴミ・紙類
7/18	土		
7/19	日		(リサイクルの日)
7/20	月	1~3	(海の日)燃やすゴミ・生ゴミ
7/21	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
7/22	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
7/23	木	1~3	生ゴミ・紙類
7/24	金	4~6	生ゴミ・紙類
7/25	土		
7/26	日		
7/27	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
7/28	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
7/29	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
7/30	木	1~3	生ゴミ・紙類
7/31	金	4~6	生ゴミ・紙類
8/1	土		
8/2	日		
8/3	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
8/4	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
8/5	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
8/6	木	1~3	生ゴミ・紙類
8/7	金	4~6	生ゴミ・紙類

■問い合わせ 住民生活課 TEL 44-1100

地域協議会だより

平成27年度第2回地域協議会(5月20日開催)の概要は次のとおりです。

■地域自治区に関する市長との協議について

野尻町地域自治区の設置期間が平成28年3月31日までとなっていますが、地方自治法に規定する地域自治区の是非を再検討することから肥後正弘町市長が検討協議に参加されました。市長は、地方自治法による地域自治区の設置や合併特例法による地域自治区の延長に対して小山市や他市の状況を踏まえ厳しいものがあり、まちづくりの根本をきずな協働体へ移行したい考えを説明されました。併せて、住所表記は野尻町の表記を残すこと、総合支所の組織体制の維持、地域のまちづくりへ地域づくり交付金の積極的活用を話されました。委員からは、地域協議会とさまざまな協働体の違いや、協働のまちづくりの継続性、予算の維持・確保の質問がされました。市長は、協働のまちづくりは全国的な流れ



であり、地方自治とは住民参画参加を主体とした「まちづくり」である。市民が主役となった「まちづくり」が必要であると回答されました。協議を行いました。採決の結果、賛成10名、反対0名で承認されました。

■平成27年度小林市地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会委員の推薦について(報告)

小林市地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会委員に前年度に継続して山口健委員を推薦したことが報告されました。

■野尻町区きずな協働体の経過について(報告)

各委員会の協議状況や設立総会の準備が進んでいることの説明がされました。

なお、7月の地域協議会は、7月15日(水)13時30分から野尻庁舎2階大会議室で開催予定です。ぜひ、傍聴にご来庁ください。

また、地域協議会へのご意見・ご要望もお寄せください。

問い合わせ 地域振興課 TEL 44-1100

のじりシール会からのお知らせ

「中元売出し」

7月19日(日)から8月15日(土)までシール加盟店でシール2倍セールを行っています。次の日程で抽選会を実施しますので、ぜひご参加ください。

- 抽選方法 台紙500円で抽選1回 買物券500円を進呈)
- 抽選日 8月2日・9日・15日
- 時間 12:00～17:00
- 抽選場所 野尻町商工会館
- 賞品
 - ・シール店会賞500円買物券・・・300本
 - ・特別賞 焼酎・・・30本
 - ・ラッキー賞 ジュース大1本・・・40本
 - ・特賞 買物券5,000円・・・3本

問い合わせ 野尻町商工会 TEL 44-11221

のじり地域包括支援センターからのお知らせ

《お茶のみ場の場所、参加者募集について》

現在、野尻地区にお住まいの個人宅や空き家をお借りして、ご近所の方や友人・知人の方々が気軽に参加できるお茶のみ場の設置を進めています。紙屋地区で1カ所6月よりスタートし、今後も少しずつ設置数を増やしていきたいと考えております。つきましては、個人宅や空き家を無償で貸与していただける方を募集しておりますので、お心当たりのある方はのじり地域包括支援センターまでご連絡ください。

《みちくさ(お茶のみ場)オープン》

毎週木曜日
時間 10:00～15:00

野尻町紙屋地区の個人宅
お茶飲み、世間話、体操、趣味活動など

※参加の希望、詳細につきましてはのじり地域包括支援センターまでご連絡ください。

《貯筋ステーション》

健康な足腰づくりが手軽に出来る「貯筋運動」を行ってみませんか?
毎週火曜日
時間 10:00～11:30

※1回参加につき1ポイント付与し、10ポイントで入浴1回無料またはお食事400円引きの特典があります。

問い合わせ のじり地域包括支援センター
TEL 44-2271

3 まちの声

今後のまちづくりに期待することを、世代別に聞いてみました!



野尻中学校 下沖 万祐さん

将来はまちのために貢献したい

魅力あるまちづくりのために、高齢者に優しい交通環境の整備、空き家・空き地の活用が必要だと思います。野尻の好きなところはイルミネーションと自然の豊かさ。将来は地元に戻ってきて貢献したいです。

活気あるまちづくりを

野尻町区の皆さんは結束力が強い印象があります。以前のような公民館対抗バレーボールや駅伝大会など、子どもたちとの交流機会を増やして、活気あるまちづくりを目指して欲しいです。



メロン・マンゴー農家 海江田 祥一さん

若者が魅力を感じるまちに

若者の県外への流出を何とか食い止め、将来的には人がたくさん集まる魅力あるまちになればいいですね。個人的には農業・農地を活かしたまちづくりに期待しています。



のじり農産加工センター さとび 齋藤 妙子さん

4 事業計画

まちづくりを推進していくため、委員会ごとに様々な事業を行います。

2 役員紹介

「輝け フロンティアのじり」は15名の役員の皆さんを中心に、意見を取りまとめながらまちづくりを進めていきます。

 会長 山口 健さん	 副会長(兼 事務局長) 大畑 孝壹さん	 副会長 松嶺 勇一さん
 住民交流委員長 大浦 正人さん	 くらし生き活き委員長 杉田 藤子さん	 地域整備委員長 古川 幸廣さん
 野元 正洋さん	 皆越 洋彦さん	 田爪 満生さん
 堀之内 文彦さん	 益田 喜一さん	 大萩 真一さん
 四位 和博さん	 山崎 政志さん	 佐藤 徹さん

◎監事は満留信尚さん・亀田一也さん

住民交流委員会

- ・ 区内活動団体周知事業
- ・ 六月灯まつり事業
- ※小林市地域活性化交付金活用事業：申請は野尻小学校区まちづくり協議会

くらし生き活き委員会

- ・ 特定健診受診率向上を目指し「いきいき健康づくり大作戦」実施事業
- ・ 地域の一体感醸成のためのイベント継続開催と郷土芸能の継承事業(住民交流委員会共催)
- ・ 地域ぐるみで子育てと恒例の見守りを行う「おせっかいの町」運動事業(地域整備委員会共催)
- ・ くらしの多分野の地域課題を調整する体制確立事業

地域整備委員会

- ・ 防犯灯LED化事業
- ・ AED設置状況調査・AED看板設置・AED設置提言事業
- ・ 各組防災リーダー育成事業
- ・ 薬草・ハーブを活用した耕作放棄地解消事業
- ・ 登校時の子ども見守り事業(くらし生き活き委員会共催)
- ・ 道路整備事業
- ・ 各小学校区防災防犯事業

共通

- ・ 野尻まちづくり計画の策定支援
- ・ 夢づくり応援事業

元気な笑い声とともに
小林市老連野尻地区グラウンドゴルフ大会



「小林市老連野尻地区協議会グラウンドゴルフ大会」が5月21日、大塚原公園で行われました。老人クラブ活動の一環として、高齢者の生きがい作りや健康増進を図る目的で開催。122名の参加者の中で最高齢となった合原哲雄さん(95)は「グラウンドゴルフは趣味であり楽しみの一つ。食事と運動が長生きの秘訣です」と話していました。

認知症の方との地域交流
さつまいもプロジェクト



「さつまいもプロジェクト」が6月6日、野々崎地区の畑で行われました。地域の方をはじめ、野尻6区営農組合、グループホームの入所者らおよそ40名が参加し、さつまいもの苗を植えました。野尻地区認知症サポーターリーダーの坂下春則会長は「認知症高齢者の回想法にもなる。今後も地域で考え、支えていきたい」と話していました。

大勢の来場者で賑う
第4回メロン・マンゴーフェア



「第4回メロン・マンゴーフェア」が5月30日、のじりこびあで開催されました。会場には市価よりも安く販売される「めろめろメロン」や「完熟マンゴー」を求めて、市内外から約5,000名が来場。中には1箱2個入りのメロンを一人で50箱購入する方もおられました。メロン・マン



1メロン・マンゴー 販売の様子(左はマンゴー部会 松田泰一部会長)



2メロン運搬の様子 3早朝から会場内には長蛇の列ができ、賑っていました。

ゴーフェア実行委員長の^{おおつのまさひろ}大角正廣さんは「今年は天候不順の影響もあり全体的に大きさは小ぶりでしたが、糖度は高いです。(午前中で完売について)大変ありがたく、生産者としては励みになります」と話していました。

地域の団体さんをご紹介します！！

このコーナーでは、野尻町区内で活動・活躍される団体の活動内容のPR等について団体の代表者の声をご紹介します。また、このコーナーでの紹介をご希望の団体があれば、下記までご連絡をお願いします！！

①野尻町商工会シール会



代表：せきやみきお 会長
(せきや時計店 店主)

(今後の活動内容)

中元大売出抽選会に伴うシール2倍セールを7月19日(日)～8月15日(土)に行いますので、お中元の品につきましてはぜひ野尻町商工会シール会加盟店にてお買い上げください。ご希望の団体があれば、下記までご連絡をお願いします！！

【抽選会日時】

8月2日(日)、8月9日(日)、8月15日(土) 3日間とも12時～17時まで！

【抽選会場】

野尻町商工会館

(会長からの一言)

私たち「野尻町商工会シール会」は地域の皆様が気軽に楽しいお買い物ができること、加盟店の皆様の売上向上に貢献すべく毎月お得なイベントを開催し、『住みよい街づくり』を基本方針として活動しています。消費税増税等の煽りを受けてはいますが、お客様にますます喜んでいただけるようなイベントや、シール会に参加して良かったと思っていただけのような活動をできればと思っていますので、お買い物はぜひ、野尻町商工会シール会加盟店をご利用ください！ 加盟店募集中です！！

②メロン・マンゴーフェア実行委員会



代表：おおつのまさひろ 委員長
(メロン栽培農家)

(今後の活動内容)

5月30日(土)に開催いたしました「第4回メロン・マンゴーフェア」では多くの来場者があり、用意していたメロン14,000玉、マンゴー2,000玉がお昼過ぎには完売となりました。ご購入いただきました皆様に感謝申し上げますとともに今まで以上にメロン・マンゴーの品質向上に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(会長からの一言)

平成24年度にメロンフェアからメロン・マンゴーフェアとし、地元のブランドである「めろめろメロン」と「完熟マンゴー(太陽のタマゴを含む)」を地域の皆様に手軽に購入できるフェアを開催しています。後継者不足や重油高騰等厳しい状況は続きますが、広く市内外の消費者の皆様へ高品質の宮崎ブランドを提供し認知と消費拡大をさらに高め、今後ともまちづくりの一環を担ってまいります。

■問い合わせ 住民交流委員会(住民生活課 地域担当職員：平原)
Tel 44-1100 FAX 44-0649

今年は鶴戸原地区で開催
野尻町区防災訓練



「平成27年度小林市野尻町区防災訓練」が5月31日、鶴戸原公民館で開催されました。住民の皆さんや地元消防団員らおよそ40名が参加。災害被害を想定した訓練を行いました。杉尾京子さん(西鶴戸原)は「消火器の使い方や心肺蘇生法など、実際に体験できたことが非常に為になりました」と話していました。

食と農業を学ぶ
紙屋小・中学校合同田植え体験



紙屋小4・5・6年生と紙屋中1年生の計44名による、「田植え体験」が6月8日、近くの学校田で行われました。K S S V Cの皆さんの協力により、食のありがたみ・感謝の気持ちを学ぶことを目的に実施。先生から苗の植え方について説明を受けた後、広さおよそ12アールの水田に入り、一本一本丁寧に苗を植えていきました。